



特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーション平成 18 年度社員総会議事録

特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーションの社員総会を下記要綱にて開催した。

1. 日時 平成 19 年 5 月 27 日 12 時 30 分より
2. 場所 東京都千代田区 法政大学ポアソナードタワー26 階スカイホール
3. 出席者数 75 名（社員総数：109 名、出席者数には委任状により議決を代表理事に一任した 15 名を含む）
4. 審議事項
 - ・ 平成 18 年度事業報告・収支報告の件
 - ・ 定款変更の件
 - ・ 平成 19 年度事業計画・収支予算の件
 - ・ 役員改選の件

代表理事である栗原傑享が開会時に議長に就任し、議事進行を行った。審議事項の経過概要および議決結果は以下の通りである。

平成 18 年度事業報告・収支報告の件

特定非営利活動に係る事業では以下の内容で事業を実施したことを報告した。

- ・ OSS の開発ならびにドキュメント等資料の作成事業については、86 プロジェクト、コミッタ 129 名にて実施。
- ・ 開発した OSS ならびにドキュメントの配布・普及事業では、サーバ 10 台で運営。
- ・ セミナー開催や書籍発行等による技術情報・教育・教育支援の提供事業では、年 2 度の SeasarCon 開催のほか、各種イベントに協賛・登壇したこと、雑誌寄稿で 1 年間を通じて情報提供してきた。
- ・ その他の事業については一切実施しなかった。

平成 18 年度収支は、

- ・ 事業収入 3,198,000 円(前年度 84,000 円)で、
- ・ 事業支出 2,001,421 円(前年度 20,760 円)
- ・ 管理費 32,529 円
- ・ その他収入 430 円(受取利息)

よって、当期収益は 1,162,480 円となり、前期繰越の 129,370 円を合計し、次期繰越は、1,291,850 円になることを報告した。全員一致で承認された。

定款変更の件

OSS 開発主体として設立された当法人が、以来活動を行ってきたところ、規模の拡大と活動の多様化より、OSS 開発を行う任意の非営利団体について、その活動を支援する性質に変化してきたことが説明され、ここに実態に即した定款の目的および事業内容の定義を変更すべき趣旨について、理事会によって作成した草案の説明がされた。

草案について、会場より意見があり、事業内容について、「オープンソースソフトウェアに関わる各種活動を行う非営利団体への、経理・総務・人事等、団体運営支援事業」とあるところ、著作権等の知的財産権管理も行われている実態を反映すべきで



あるという結論となった。よって草案から該当箇所を変更し、「法務・経理・総務・人事等、団体運営支援事業」と修正し、採決をおこなった。

満場一致で可決した。以下に、草案より修正された可決条文を掲載する。

旧：定款第3条 目的

この法人は、情報システム構築の基盤となる各種のソフトウェアを開発し、自由に利用できる良質なオープンソースソフトウェアとして公開し、またその利用技術を提供することにより、情報処理システム技術ならびに産業の振興を通して、情報化社会の発展ならびに国際協力に資することを目的とする。

新：定款第3条 目的

情報システム構築の基盤となる各種のソフトウェアを誰でも自由に利用・改変・再配布できるオープンソースソフトウェアとして開発する、非営利団体への支援活動を通じて、情報処理システム技術ならびに産業の振興を計り、情報化社会の発展ならびに国際協力に資することを、この法人の目的とする。

旧：定款第5条 事業

この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

- (1)オープンソースソフトウェアの開発ならびにドキュメント等資料の作成事業
- (2)開発したオープンソースソフトウェアならびにドキュメントの配布・普及事業
- (3)セミナー開催や書籍発行等による技術情報・教育・教育支援の提供事業

2 この法人はその他の事業として、次の事業を行う。

- (1)他の特定非営利活動もしくは非営利活動組織の事務局代行事業
- (2)法人のブランド・キャラクターを利用したグッズ販売等の事業

3 第2項に掲げる各号の事業は、第1項各号に掲げる事業に支障が無い限り行うものとし、収益を生じた場合は、第1項各号に掲げる事業に充てるものとする。

新：定款第5条 事業

この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

- (1)オープンソースソフトウェアに関わる各種活動を行う非営利団体への、法務・経理・総務・人事等、団体運営支援事業
- (2)オープンソースソフトウェアに関わる各種活動を行う非営利団体への、インターネットインフラ提供およびその運用支援事業
- (3)オープンソースソフトウェアに関わる各種活動を行う非営利団体への、広報・広告・イベント開催等、マーケティング支援事業
- (4)オープンソースソフトウェアに関する、セミナー開催や書籍発行等による技術情報の提供事業
- (5)オープンソースソフトウェアに関する、個別サポートや技術者教育等による技術利用の促進事業
- (6)法人のブランド・キャラクターを利用したグッズ販売等の事業

2 この法人はその他の事業を行わない。

平成 19 年度事業計画・収支予算の件

以下の通り、事業計画が説明され、全員一致で承認した。

- ・ オープンソースソフトウェアに関わる各種活動を行う非営利団体への、経理・総務・人事等、団体運営支援事業、全期日、法人事務所、3 名従業、受益者数 30 人、20 万円
- ・ オープンソースソフトウェアに関わる各種活動を行う非営利団体への、インターネットインフラ提供およびその運用支援事業、全期日、インターネット上、10 名従業、受益者数 10 万人、50 万円
- ・ オープンソースソフトウェアに関わる各種活動を行う非営利団体への、広報・広告・イベント開催等、マーケティング支援事業、全期日、インターネット上、10 名従業、受益者 150 人、50 万円
- ・ オープンソースソフトウェアに関する、セミナー開催や書籍発行等による技術情報の提供事業、年 2 度春秋、東京都千代田区、10 名従業、受益者 600 人、150 万円
- ・ オープンソースソフトウェアに関する、個別サポートや技術者教育等による技術利用の促進事業、実施予定なし
- ・ 法人のブランド・キャラクターを利用したグッズ販売等の事業、実施予定なし

役員改選の件

現理事会より、次期役員を推薦した。候補全員について満場一致で承認した。

理事： 栗原 傑享（株式会社グルージェント 代表取締役社長、現任代表理事）
理事： 中山 義人（株式会社 NTT データイントラマート 代表取締役社長、新任）
理事： 喜多 伸夫（サイオステクノロジー株式会社 代表取締役社長、新任）
監事： 宮原 徹（株式会社びぎねっと 代表取締役社長、現任監事）

選任された全員が就任承諾を表明し、新役員としての抱負を述べた。

以上で議案全部を終了したので、12 時 45 分に閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 19 年 5 月 27 日

議長 栗原 傑享

議事録署名人 須賀 幸次

議事録署名人 荒川 傑